

【 経尿道的ホルミウムレーザー前立腺核出術クリティカルパス 】 患者様パスシート(ケアマップ)

ID: 患者氏名: 主治医: 担当看護師: 適用開始日: 入院予定日数 7日

評価	評価	入院日	手術当日	1病日	2病日	3病日	4病日	5病日
アウトカム	P.患者所見						感染兆候がなく過ごせるように援助します。	感染兆候がなく過ごせるように援助します。
	C.治療・検査・栄養		手術が安全に開始でき、術後血尿による尿の管の閉塞や合併症がなく過ごせるように援助します。	血尿による管の閉塞や合併症がなく過ごせるように援助します。	血尿による管の閉塞や合併症がなく過ごせるように援助します。	尿の管が抜けスムーズに排尿できるように訓練を始めます。		
	L.生活(活動・清潔)							
	E.理解・自己管理	手術について理解でき、心身ともに手術の準備ができるようになります。						退院後の生活の注意点が理解でき、不安なく退院できるように説明します。
移動食事	移動		手術後は翌朝までベッド上安静となります。 	9時以降点滴スタンドを押して歩くことができます。 膀胱内洗浄を行っていますが、活動に制限はありません。				
	食事	夕食まで食事可能です。夜9時以降は絶飲食となります。 	飲食できません。  手術後4時間から飲水できます。	朝食から通常の食事が始まります。水分をこまめに飲むようにしてください。 				
治療	処方	内服薬を確認しますので入院時に持参して下さい。 	内服薬がある場合、少量の水で内服していただきます。	継続する内服薬をお渡しします。				必要時退院処方があります。 
	注射		 9時頃より点滴を開始します。点滴は術後2日目まで行います。		 点滴が終了したら針を抜きます。			
	処置	血栓予防の弾性ストッキングを履きます。ストッキングは退院まで履いていただきます。	朝に浣腸を行いません。			尿の管を抜きます。管を抜いた後、排尿の確認をします。 		
検査	検査		手術後、血液検査をします。	 朝血液検査があります。				
	画・治							
	看護	入院生活について説明します。	手術後、看護師が時間ごとに検温、尿量を確認します。  	 清拭をします。尿の管が入っている間は陰部を洗います。			医師の許可があれば、シャワー浴が可能となります。 	
文書	文書	必要物品を確認し、バスタオルを2枚預かります。	手術中ご家族の方は病室でお待ちください。					会計が終了したら看護師より退院書類、外来受診の説明があります。 
	文書	入浴していただきます。 	手術後、主治医より説明があります。 					
	文書	医師より手術の説明があります。						退院療養計画書をお渡しします。 

竹田総合病院 泌尿器科 平成30年5月作成